

## 平成 27 年度生物調査担当職員採用試験案内

## 試験の概要等

職 種	生物調査(陸上植物部門)及び環境調査
採用時期	平成 28 年 4 月 1 日
採用人数	1 名
業務内容	① 植物現地調査(植生調査、植物相調査等) ② 植栽、環境復元に関する調査・提言等 ③ 植物の観察会講師 ④ その他植物に関する業務全般
受験資格 (概要)	① 学校教育法による大学及び大学院の生物系学科(理学、農学、環境学その他類似の専攻学科)を、平成 28 年 3 月に卒業・修了見込みの者 ② 学校教育法による大学及び大学院の生物系学科(理学、農学、環境学その他類似の専攻学科)を卒業・修了後 6 年以内(応募時)の者
欠格事項	次の各号のいずれかに該当する場合は、応募できません。 ① 成年被後見人又は被保佐人 ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ③ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者 ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
応募書類	履歴書(写真貼付)、卒業(見込)証明書、成績(見込)証明書、自己 PR 文、業務経歴書(実務経験者のみ)
待遇等	① 基本給 172,680 円(平成 27 年 4 月現在の大学新卒者の本給月額) なお、職歴等に応じて、上記基本給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合があります。 ② 諸手当：扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当、賞与など ③ 保険等：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、退職金、 ④ 勤務時間：原則として午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで ⑤ 休日等：土、日曜日、祝祭日、年末年始、夏季休暇、年次有給休暇など ⑥ 勤務地：鹿児島市(調査先は県内全域(離島を含む))
申込先	〒 8 9 1 - 0 1 3 2 住 所：鹿児島市七ツ島 1 丁目 1 番地 10 団体名：一般財団法人鹿児島県環境技術協会 電 話：0 9 9 - 2 6 2 - 0 1 4 3 担 当：総務企画部総務企画課 福永

### 試験日程

応募受付期間	平成 27 年 6 月 18 日 (木) ~7 月 31 日 (金) 必着
書類審査	平成 27 年 8 月 14 日 (金) までに書類審査の結果を郵送で通知します。
第 1 次試験日 [試験地]	平成 27 年 8 月 25 日 (火) [鹿児島市] 詳細については、書類審査合格者に郵送で通知します。
第 1 次試験合格発表日	平成 27 年 9 月 4 日 (金)
第 2 次試験実施日 [試験地]	平成 27 年 9 月 15 日 (火) [鹿児島市] 詳細については、第 1 次試験合格者に郵送で通知します。
最終合格発表時期	平成 27 年 9 月 30 日 (水)

### 試験内容

区分	試験種目	内容
書類審査	—	提出された書類に基づいて審査を行います。
1 次試験	実技試験	野外の試験会場にて、陸上植物の簡易調査を行います。
	筆記試験	実技試験で実施した調査結果に基づく論述試験を行います。
2 次試験	面接試験	人物について面接により行います。

## 平成 27 年度分析業務担当職員採用試験案内

## 試験の概要等

職 種	化学分析業務及び環境調査
採用時期	平成 28 年 4 月 1 日
採用人数	1 名
業務内容	① 環境水分析、排水分析、飲料水検査、温泉水分析ほか ② 底質・土壌分析、土壌分析ほか ③ 悪臭分析、大気質分析ほか ④ 上記業務に係る試料採取・結果とりまとめ業務ほか
受験資格 (概要)	① 学校教育法による大学及び大学院の化学系学科(理学, 工学, 水産学, 農学, 環境学その他類似の専攻学科)を、平成 28 年 3 月に卒業・修了見込みの者 ② 学校教育法による大学及び大学院の化学系学科(理学, 工学, 水産学, 農学, 環境学その他類似の専攻学科)を卒業・修了後 6 年以内(応募時)の者
欠格事項	次の各号のいずれかに該当する場合は、応募できません。 ① 成年被後見人又は被保佐人 ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ③ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者 ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
応募書類	履歴書(写真貼付)、卒業(見込)証明書、成績(見込)証明書、自己 P R 文、業務経歴書(実務経験者のみ)
待遇等	① 基本給 172,680 円(平成 27 年 4 月現在の大学新卒者の本給月額) なお、職歴等に応じて、上記基本給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合があります。 ② 諸手当：扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当、賞与など ③ 保険等：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、退職金、 ④ 勤務時間：原則として午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで ⑤ 休日等：土、日曜日、祝祭日、年末年始、夏季休暇、年次有給休暇など ⑥ 勤務地：鹿児島市(調査先は県内全域(離島を含む))
申込先	〒 8 9 1 - 0 1 3 2 住 所：鹿児島市七ツ島 1 丁目 1 番地 10 団体名：一般財団法人鹿児島県環境技術協会 電 話：0 9 9 - 2 6 2 - 0 1 4 3 担 当：総務企画部総務企画課 福永

### 試験日程

応募受付期間	平成 27 年 6 月 18 日 (木) ~7 月 31 日 (金) 必着
書類審査	平成 27 年 8 月 14 日 (金) までに書類審査の結果を郵送で通知します。
第 1 次試験日 [試験地]	平成 27 年 8 月 24 日 (月) [鹿児島市] 詳細については、書類審査合格者に郵送で通知します。
第 1 次試験合格発表日	平成 27 年 9 月 4 日 (金)
第 2 次試験実施日 [試験地]	平成 27 年 9 月 15 日 (火) [鹿児島市] 詳細については、第 1 次試験合格者に郵送で通知します。
最終合格発表時期	平成 27 年 9 月 30 日 (水)

### 試験内容

区分	試験種目	内容
書類審査	—	提出された書類に基づいて審査を行います。
1 次試験	筆記試験	化学に関する基礎知識についての筆記試験。
		専門知識、構成本力、表現力等に関する論文試験
2 次試験	面接試験	人物について面接により行います。

## 環境について一緒に考える

地球環境問題を解決するには、私たちひとりひとりが日常生活や事業活動を見直す必要があると言われています。  
講演会、イベント、環境学習を通じて環境を守るお手伝いをします。

### 普及啓発事業

- 鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター事務局
- エコアクション21地域事務局
- かごしまエコファンド事務局
- こどもエコクラブ鹿児島県事務局
- 環境学習施設「生命と環境の学習館」の運営
- 講演会・研修会の開催
- コンクール・イベント開催
- 環境教育用教材等の貸出
- 環境情報提供、技術相談
- 環境学習の場への講師派遣



■ かごしま環境フェア



■ 生命(いのち)と環境の学習館における環境学習



#### 本部

〈役員室・総務企画部・渉外部〉

〒891-0132 鹿児島市七ツ島一丁目1番地10  
☎(099)262-0110 FAX (099)262-5030

〈環境普及部(環境普及課)〉

〒891-0132 鹿児島市七ツ島一丁目1番地10  
【鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター】  
☎(099)284-6013 FAX (099)284-6257

#### 試験研究施設

〈環境調査部・環境生物部・環境分析部〉

〒891-0132 鹿児島市七ツ島一丁目1番地5  
【調査関係】☎(099)262-5221 FAX (099)262-1705  
【生物関係】☎(099)262-5369 FAX (099)262-6471  
【分析関係】☎(099)262-6059 FAX (099)262-0113



#### いのち 生命と環境の学習館

(かごしま県民交流センター6F)  
〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号  
かごしま県民交流センター6F

〈環境普及部(環境学習グループ)〉

☎(099)805-0158 FAX (099)805-0159  
(団体予約・ワークショップ 受付)  
☎(099)221-6608



しなやかな目で環境を科学する信頼と技術の  
一般財団法人  
**鹿児島県環境技術協会**  
KAGOSHIMA ENVIRONMENTAL RESEARCH AND SERVICE



一般財団法人 鹿児島県環境技術協会  
理事長 坂元 隼雄

Profile  
さかもとはやお

昭和41年より鹿児島大学理学部に40年間勤務、鹿児島大学名誉教授、非常勤講師。国土交通省専門委員会委員、鹿児島県の環境審議会、産業廃棄物専門委員会の委員などを務める。他にも各種委員会・審議会のメンバーとして広く環境行政分野との関わりを持つ。昭和15年生まれ。理学博士。

## ご挨拶

近年、地球の温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊、砂漠化など地球規模の環境問題が顕在化してきました。

世界の人口が急増するなかで、水・食糧・資源・エネルギー・廃棄物等が私たちの暮らしと深く関わる問題として、避けて通れません。21世紀は、有限な資源・地球環境・エネルギーのもとで、持続可能な社会の仕組みをいかに構築していくかが大きな課題となります。

これまで、循環型社会を目指した新たな法整備が進められてきましたが、開発と自然保護を如何に調和させ、快適な社会を創っていくかが求められています。

当協会は、このような時代の潮流を的確にとらえながら、環境問題に総合的に対処できるシンクタンクを目指しております。豊かな自然を守り、心豊かで活力あふれる鹿児島の創造のために、地域社会とのつながりを一層深めてまいります。「誠実」、「精度」、「迅速」をモットーに、信頼性と技術力の向上に努め、皆さまのお役に立ちたいと考えています。

平成25年4月

## 組織図



## 目的

この法人は環境に係る調査解析、測定分析、技術指導、普及啓発活動等を行い、もって良好な環境の保全に資することを目的とする。  
(一般財団法人鹿児島県環境技術協会 定款)

## 出捐団体

鹿児島県、県下全市町村、県内商工三団体

## 沿革

- 昭和48年5月1日 鹿児島県知事設立許可  
財団法人公害防止協会として業務開始
- 昭和58年4月1日 七ツ島事務所（試験研究施設）完成
- 平成 3年4月1日 財団法人鹿児島県環境技術協会に名称変更
- 平成 6年4月1日 真砂事務所（協会本部）完成
- 平成11年4月1日 七ツ島事務所事務棟完成
- 平成15年4月1日 かごしま県民交流センター「生命と環境の学習館」のフロア運営受託
- 平成16年4月1日 七ツ島事務所に本部施設増設・事務所統合
- 平成16年6月1日 「鹿児島県地球温暖化防止推進センター」に指定
- 平成19年5月1日 「エコアクション21地域事務局かごしま」に指定
- 平成25年4月1日 公益法人制度改革に基づき、「一般財団法人鹿児島県環境技術協会」へ移行

## 主な加盟団体

日本環境測定分析協会  
におい・かおり環境協会

日本自然保護協会  
全国給水衛生検査協会

## 指定・登録・認証等

- 計量証明事業登録  
濃度 鹿児島県登録第29号(平成5年11月)  
首任レベル 鹿児島県登録第53号(平成5年11月)  
振動加速度レベル 鹿児島県登録第75号(平成6年4月)
- 水道法水質検査登録機関  
登録番号第7号(平成25年3月)
- 建築物飲料水水質検査登録機関  
鹿児島県23水第2号(平成23年7月)
- 温泉法登録分析機関  
鹿児島県第2号(平成14年4月)
- 土壌汚染対策法指定調査機関  
指定番号環2003-7-1016(平成27年4月)
- 第2種臭気測定認定事業所  
第268号(03)号(平成25年10月)
- 作業環境測定登録機関  
登録番号46-8(平成19年3月)
- 品質保証・環境管理国際規格  
ISO9001:14QR-1747(平成13年5月)  
(登録範囲:環境に関する測定・分析業務)
- エコアクション21  
登録番号0007774(平成23年11月)  
(登録範囲:本部・試験研究施設における環境調査・環境分析・生物調査、環境アセスメント・環境計画・環境啓発事業)
- 鹿児島県地球温暖化防止活動推進センター指定  
鹿児島県指定番号指令環第1号(平成16年6月)
- エコアクション21地域事務局かごしま認定  
認定番号1-042(平成24年4月)

## 有資格者

博士(理学、農学)、技術士(環境部門)、環境計量士、公害防止管理者(ダイオキシン類・水質・大気・騒音・振動)、作業環境測定士、アスベスト診断士、石綿作業主任者、放射線取扱主任者、X線作業主任者、危険物取扱主任者、無線従事者、小型船舶操縦士、潜水士、特別産業廃棄物管理責任者、港湾海洋調査士、臭気判定士、生物分類技能検定1級、1級ピオトープ施工管理士、環境省環境カウンセラー、鹿児島県環境学習アドバイザー、ネイチャーゲームコーディネーター、自然観察指導員、自然体験活動トレーナー、プロジェクト・ワイルドファシリテーター、鹿児島県グリーンマスター ほか

## 環境問題の現状を把握する

環境問題解決、環境保全のためには正確な環境の現状調査が必要です。お客様のニーズに合わせた、様々な測定・調査で環境問題の現状を把握します。

### 環境測定調査

- 陸域環境調査  
大気測定、悪臭物質測定、土壌汚染調査、騒音・振動測定、交通量調査、景観調査
- 河川、湖沼の調査  
水質、底質、流量
- 海域の調査  
水質、底質、潮流、波浪、漂砂



■ 波高計設置作業

### 生物調査

- 陸域  
植物、ほ乳類、鳥類、両生類、は虫類、昆虫類、鳥獣被害対策
- 河川、湖沼  
付着藻類、水草、水生昆虫、魚介類、プランクトン
- 海域  
サンゴ、藻場、プランクトン、付着生物、底生生物、魚介類、卵稚仔、砂浜生物



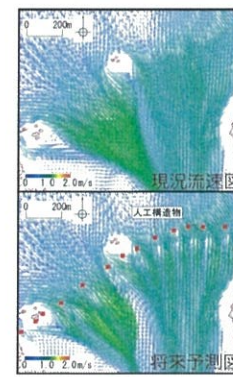
■ 電波発信器による鳥獣被害対策調査

## よりよい環境を築く

多様化する環境問題に対応しながら質の高い環境影響評価を行います。また、環境管理計画の策定、生態系の保全対策や自然復元を行い、よりよい環境を創出します。

### 環境創造・計画策定・情報処理・環境アセスメント

- 環境創造  
多自然川づくり、ピオトープ、菜場造成、生き物とふれあう街づくり、植栽計画
- 環境保全計画策定  
環境基本計画、地球温暖化防止実行計画、水質環境管理計画、自然環境管理計画、廃棄物処理計画、生物多様性地域戦略、鳥獣管理計画
- 環境情報処理  
GISによる情報処理
- 開発事業環境アセスメント等  
港湾、ダム、河川、砂防、道路、工業団地等の各種アセスメント
- 土木建設に伴う環境監視業務等  
港湾、ダム、河川、砂防、道路、工業団地等の各種監視



■ 構造物による潮流変化の予測

### 解析・シミュレーション

- 潮流、波浪、水質汚濁等の予測
- 漂砂、土砂堆積移動、海岸浸食の予測
- 大気、騒音、振動等の予測
- 景観予測 ● 野生動物の個体群動態



■ シカの分布・行動解析

## 問題の原因となる有害物質を正確に把握する

地球環境問題の解決、持続的な環境保全、暮らしの中の安全安心を確保する上で問題となる物質を正確に把握することが求められています。水・大気・土壌、食品や室内空気など多種多様な媒体中の微量な有害物質を正確に分析します。

### 環境全般に対応するために

- 水質分析 地下水、海水、河川水、湖沼水、排水
- 土壌分析 陸土、水底土砂、浚渫土砂、農用地
- 大気、悪臭分析
- 産業廃棄物の分析
- 農薬、飼料、肥料などの分析
- 環境放射能分析

### 安全・安心な食のために

- 食品中残留農薬多成分一斉分析



■ パージ・トラップ・ガスクロマトグラフ質量分析装置 (PT-GC-MS) による分析

### 快適で安全な暮らしのために

- シックハウス、シックスクール原因物質分析
- 吹きつけ材、建材、室内空気のアスベスト分析
- 温泉分析 温泉成分分析、ラドン測定、湧出量計測、公衆浴場水質検査
- 飲料水分析 水道水、井戸水、建築物内飲料水、ミネラルウォーター等

■ 誘導結合プラズマ質量分析装置 (ICP-MS) による分析